



四小だより

令和 4年 6月24日
府中市立府中第四小学校
校長 安原 一朗
No. 4



交通事故に気を付けよう～飛び出しはしません～



校長 安原 一朗

あと1ヶ月で夏休みです。学校は1学期のまとめの時期に入ります。授業では、テストとともにこれまでの学習内容を振り返ることが多くなってきます。ここでしっかりと確認すると基礎的・基本的な学力が身に付き、次の学習にもスムーズに取りかかることが出来ます。子供たちがしっかりと取り組めるよう指導していきます。

さて、交通事故防止について、改めてのお願いです。先日、習い事のバス停で乗車待ちの子供同士が小競り合いになり、車道に押し出され、走行中の自動車と接触しそうになったということがありました。日頃から、ご家庭では、お子さんが家を出る際に、「車に気を付けて」と声をかけ、送り出してくださっていることと思いますが、本校の学区には、歩道が狭く交通量の多い街道や細い道、見通しの悪い箇所がいくつかあります。交通事故防止のため、学校では、具体的な事例を挙げて交通安全について指導をしておりますが、子供たちの活動範囲が広がる中で、危険度が増している現状があります。そこで、ご家庭でも交通事故防止について、お子さんへの声かけをお願いいたします。

特に、次の点について、お話ししてください。

『飛び出しはしない』

- ・道路を横断するときや、交差点、T字路等では、必ず止まって、左右を確認すること。
- ・信号のある交差点、横断歩道であっても、必ず止まって、車が来ていないことを確認してから渡ること。

小学生が犠牲となる大きな交通事故が後を絶ちません。通学路の危険箇所の点検や道路標識やミラーの設置などについては、毎年、市と警察にも相談をしているところですが、引き続き、保護者の皆様の登下校の見守りをよろしくをお願いいたします。交通事故は、その子の人生を変えてしまいます。今後も、お子さんの安全・安心な生活を守るために、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

Otta (オッタ) 見守りサービスについて

四小だより第2号で、府中市と株式会社otta (オッタ) が、児童の登下校の見守りサービスとして、府中市立小学校に在籍する児童とその保護者のうち希望する家庭を対象に、児童1人当たり1個のホイッスル型見守り端末(位置情報を発信する発信機)を配布し、端末を持った児童が見守り基地局付近などを通過した際の位置情報の記録を無償でサービス提供することを昨年7月より順次始めており、本校でも通学路沿いの公共施設や個人宅や店舗、事務所等に基地局の設置の依頼訪問をしているとの報告を同社から受けていることをお知らせいたしました。

先日、同社から、本校のサービス開始が9月頃になるとの報告がありました。端末の配布やサービスの詳細については、分かり次第、お知らせいたします。なお、本取組についてのお問い合わせ等は、府中市教育委員会学校施設課までお願いいたします。